

OAアシスト機能との連携によるOA政策の履行

国立情報学研究所 河合将志



コンテンツ

✓ トピック 1

: OAアシスト機能の概要

✓ トピック 2

: 他システムとの連携構想



コンテンツ

✓ トピック 1

: OAアシスト機能の概要

√ トピック 2

: 他システムとの連携構想

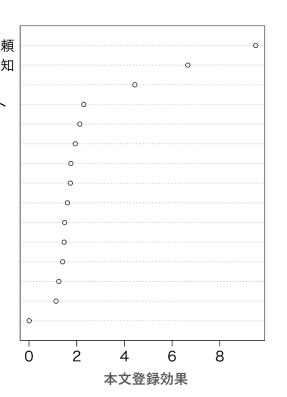


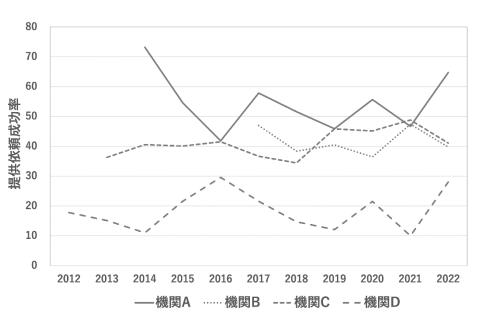
OA政策の履行に効果的な施策

- √ 図書館主導の提供依頼の本文登録効果は大(成功率約40%)
- ✓ <u>助成論文OA政策</u>の履行にも提供依頼が効果的な可能性は大

主要助成機関は2017年から助成論文OA化を義務化

学術雑誌論文提供依頼 ダウンロード件数通知 IR担当職員数 OAウィークイベント IR専用定常予算 OA方針 OA説明会 IR委員会 JAIRO Cloud OA広報資料 OA委員会 APC支援 IR業務規定 セルフアーカイブ



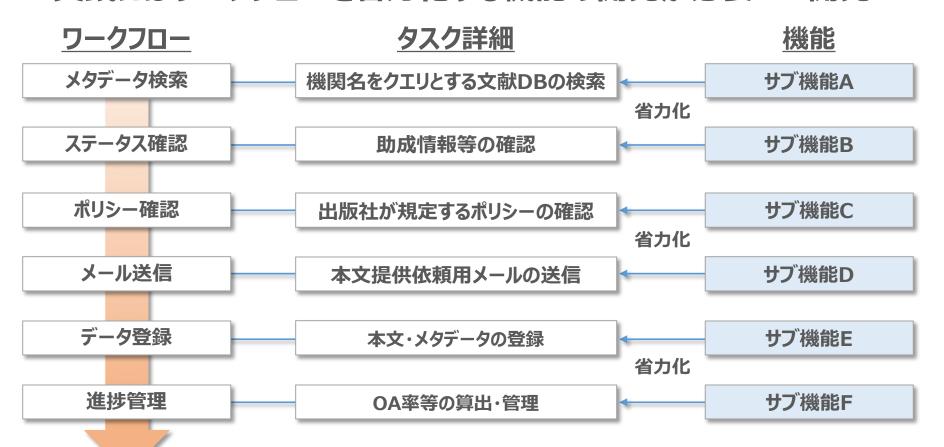


出典:情報知識学会誌「機関リポジトリによるオープンアクセス進捗率の因果分析」(一部修正・更新)



提供依頼の問題点と解決策

- ✓ 多数のタスクから成るワークフローを強いる提供依頼の実践は困難
- ✓ 実践にはワークフローを省力化する機能の開発が必要 → 開発



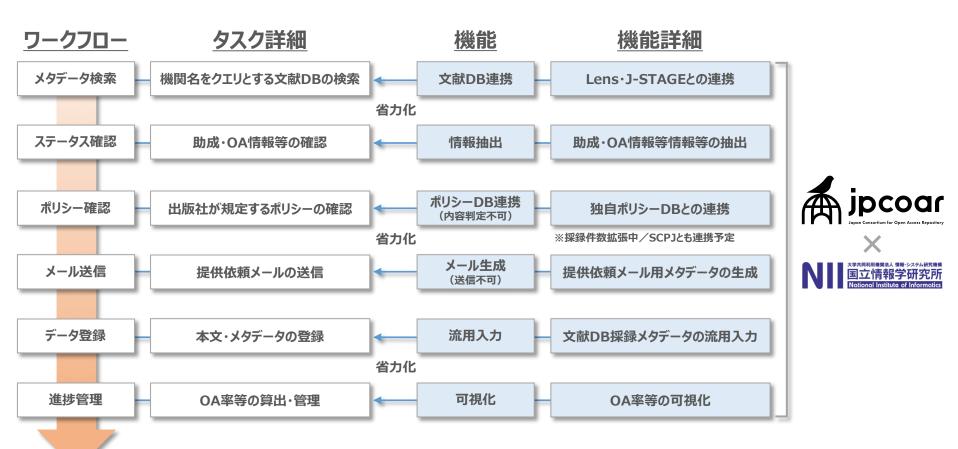


機能の概要と開発体制

✓ 文献DB連携機能~可視化機能が各タスクの省力化を担当

ポリシー確認・メール送信については部分的に省力化

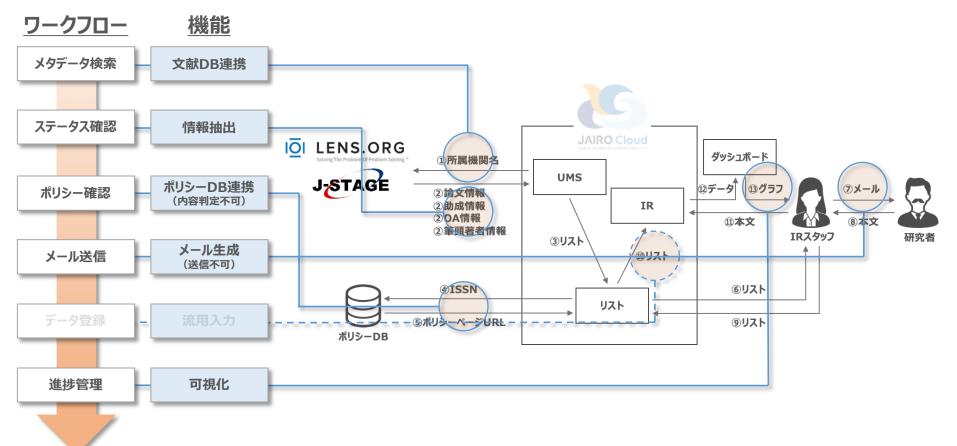
✓ 『OAアシスト機能』としてシステム開発・連携作業部会と共同開発





非JAIRO Cloudとの連携

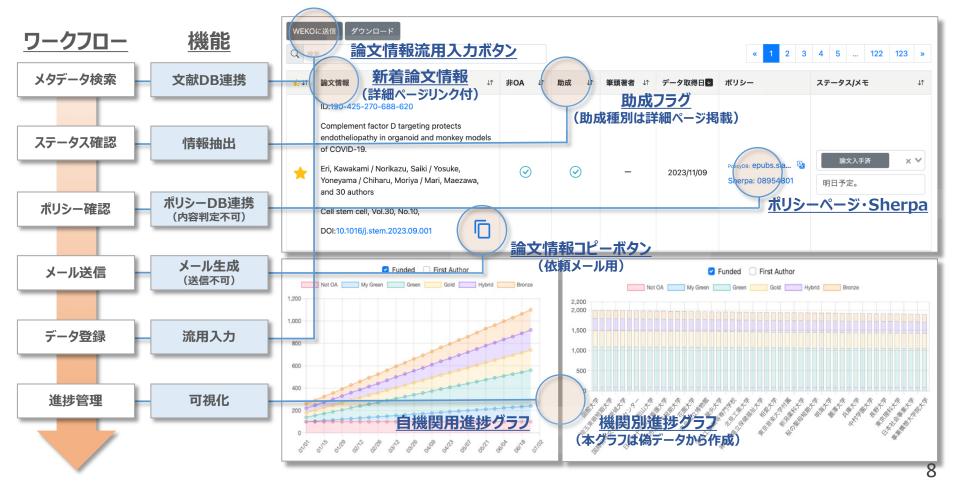
- ✓ データ登録には未対応(流用入力機能なし)
- ✓ 対応化には機関リポジトリ(≠ OAアシスト機能)側の改修が必要





ユーザーインターフェイス

- ✓ メタデータ検索~データ登録については主にメインページで対応
- ✓ 進捗管理については主にダッシュボードで対応





コンテンツ

√ トピック 1

: OAアシスト機能の概要

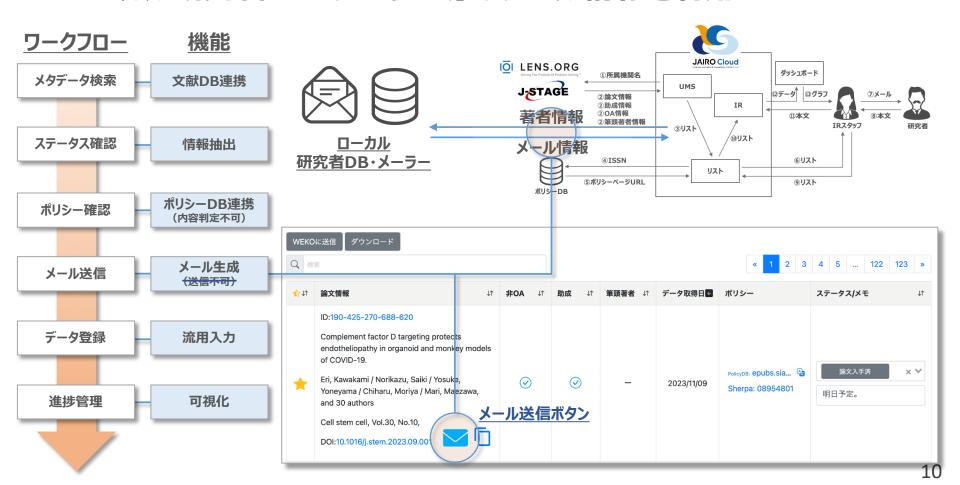
✓ トピック 2

: 他システムとの連携構想



ローカルシステムとの連携

- ✓ 送信をも含むメール生成による提供依頼のさらなる省力化が必要
- ✓ ローカル研究者DB・メーラー等のメール情報を利用





セルフアーカイブシステムとの連携

- ✓ GRDM-JCセルフアーカイブ推進には出版後タスクの省力化が必要
- ✓ 各種DBの論文情報やポリシー情報を提供





m-kawai@nii.ac.jp